

第30回全体会 討議資料

日時:2023年6月28日(水)10:00~15:30

会場:アイセル21 第45集会室

議事次第

第1部 全体会

10:00

開会

参加者紹介

2022年度 静岡県連絡会 1年のまとめ

2022年度 静岡県連絡会 活動のまとめ

1、例会実施のまとめ

2、対外活動のまとめ

3、例会交流会のまとめ

4、県内交流会「川野辺令恵講演会」のまとめ

5、せいしん地域のちから基金事業「ポロンポロン」公演のまとめ

6、文化庁アートキャラバン事業「オズの魔法使いwithオーケストラ」公演のまとめ

7、せいしん地域のちから基金事業「チップとチョコ」公演のまとめ

参考、落語協会「寄席普及公演in静岡」のまとめ

8、各劇場の1年間の活動のまとめ

2022年度 決算報告

2023年度 課題提案

2023年度 運営体制提案

2023年度 予算提案

12:00

閉会

第2部 劇場交流

13:00

2024例会企画 県内共通の取り組みについて など



＜静岡県子ども劇場おやこ劇場連絡会・加盟劇場の三役事務局名簿＞

役 割	氏 名	参加	役 割	氏 名	参加
静岡県連絡会運営委員長	水崎郁美	○	静岡県連絡会事務局長	岡 純子	○
静岡県連絡会運営委員	中野みどり	○	静岡県連絡会運営委員	高橋尚美	○
静岡県連絡会運営委員	狩野路子	○			

劇場	役 割	氏 名	参加	役 割	氏 名	参加
伊東	運営委員長	レネ紗矢香		事務局長	辻井好美	○
三島	運営委員長	三浦奈津美	○	事務局長	作山夕貴	○
富士	運営委員長	望月晴美	○	事務局員財務主任	小泉瑞穂	
	副運営委員長	橋本真佐子		事務局員	佐野菜穂子	
	副運営委員長	中村彰子				
清水	運営委員長	佐藤尚代	○	事務局長（兼務）	中野みどり	○
	副運営委員長	田代香織				
	副運営委員長	櫛引雅子	○			
静岡	運営委員長	近藤智美	○	事務局長（兼務）	狩野路子	○
	副運営委員長	中川京子	○	事務局員	嶋田 彩	
	副運営委員長	宮下教子	○			
焼津	運営委員長	近藤幸子		事務局長	田畑博子	○
	副運営委員長	伊東 都				
藤枝	運営委員長	大河原実佳		事務局長	秋田みゆき	○
榛南	運営委員長	横山昭吾		事務局長	横山奈緒美	○
				会計係	河守由紀	○
参加合計						18名



2022年度静岡県連絡会 1年のまとめ

2020年からのコロナ禍の混乱が少しずつ収まり始め、社会や人の動きも活発になってきました。静岡県連絡会では、通常の活動以外の一般向けの活動も多かったため、例年より多い10回の運営委員会と、4回の県内会議を行いました。

各劇場は、2022年度の例会のほかに、前年度延期になった例会が入ったところもあり、一般会員さんたちにとってはラッキーでしたが、運営、事務局ともに多忙な一年になりました。おかげさまで延期になった全公演を開催することができました。

県内交流会は、みんなが元気になるように、小児科医の川野辺先生の講演会を開催しました。

例会交流会では、創造団体さんから「仕事が無くなり気落ちする中で、劇場だけは延期しながらも続けてくれてありがたかった」という声をいただきました。コロナ禍を一緒に乗り越え、ともに子どもの文化を作っていく仲間であると改めて感じました。

6月22日	全体会	アイセル21会議室
7月31日	せいしん地域のちから基金 『ポロンポロン』（ロバの音楽座）公演	静岡音楽館 AOI 講堂
8月28日	『オズの魔法使い with オーケストラ』 (かかし座) 公演	グランシップ中ホール
10月30日	岡田健太郎コンサート	静岡音楽館 AOI 講堂
12月1日	県内交流会『川野辺令恵講演会 ～笑って過ごせる小さな魔法』	アイセル21研修室
5月7日	せいしん地域のちから基金 『チップとチョコ』(人形劇団ひぼぼたあむ)公演	グランシップ会議室
5月30日	静岡県例会交流会	グランシップ会議室
6月11日	落語協会『寄席普及公演 in 静岡』	あざれあ 大ホール

『せいしん地域のちから基金』の助成を受け、赤ちゃんのための初めてのコンサート『ポロンポロン』、3世代で楽しむ人形劇『チップとチョコ』の公演を行い、いずれも大好評でした。

かかし座の『オズの魔法使い with オーケストラ』、岡田健太郎さんの自主公演の手伝いのほか（今年度に入りましたが）落語協会の『寄席普及公演 in 静岡』など、県連として関わる対外的な事業で多忙な1年になりました。

こうした活動においては、県内会議のメンバーでも自分事として捉えきれないことがあるかもしれません。遠くて参加しにくいのは仕方のないことですが、1劇場では取り組むことが難しい舞台を、各劇場の会員さんにお勧めできる絶好の機会です。会員さん一人一人は、県連絡会のメンバーでもあるので、どうせ行く人はいないからと決めつけず、その人たちの知る機会を奪ってしまわないように、必ず広報しお誘いしてください。

2023年度からは、伊東、富士、清水、静岡、焼津、藤枝、榛南の7劇場に加えて、三島おやこ劇場が加わってくださり、8劇場で運営していくこととなります。どうぞよろしく願いいたします。

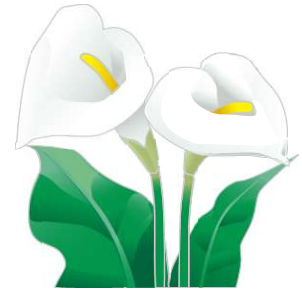


2022年度静岡県連絡会 活動のまとめ

1. 例会実施のまとめ

静岡県連絡会は、「NPO法人子どもと文化全国フォーラム」に加盟し、その中の舞台芸術企画委員会において、加盟劇場の例会の円滑な企画・実施を目的に、実務を「企画協」に委託して以下の活動を行っています。

- ① 2022年度例会の実施実務
- ② 2023年度例会の企画推進と調整実務
- ③ 2024年度例会の企画推進実務



①、2022年度例会の実施実務

静岡県連絡会は2003年「子ども劇場企画実行委員会」に加盟して以来、県内の例会実施実務を担ってきましたが、実行委員会の組織変えに伴い、2017年度から企画協に実務を委託し、そのもとで県内の窓口としての実務を行っています。

全国的な会員減少の流れの中で、この3年間はコロナ禍による会員減少に歯止めがかからないままの例会実施が続いています。

中でも、2020年の島田おやこ劇場の閉会により、藤枝・焼津2劇場の新たな共同が始まったこと、静岡や清水の大型例会に近隣劇場の乗り入れが定着しています。このように、単独では困難でも共同することで大型例会を観る工夫が進んでいます。

また、複数の劇場が同一コースで取り組むことで経費を削減するなど合理的な例会実施が工夫されています。

コロナ禍では、2020年3月頃から例会の延期が相次ぎ、会場の人数制限により2stを余儀なくされる例会が続出しました。このように例会活動が大きく制限され続けた1年でしたが、こんなときこそ連携し円滑な例会実施を目指していきます。

②、2023年度例会の企画推進と調整実務

静岡県連絡会では、各劇場が次年度の例会企画に着手する前に、県内会議で合同企画や乗り入れプランを検討して豊かな例会実現の工夫をしています。2023年度は、静岡と焼津藤枝が「きみがしらないひみつの三人」をコースで取り組みました。また、清水の「わいてくるくる音楽会」に連動して、静岡県連絡会が地域の助成金を得て、ベイビーのための「ポロンポロン」に取り組むことができました。

県内の劇場では、近隣劇場の例会を下見検討して企画を実現させる傾向がありますが、コロナ禍のなかでは下見も困難なので、例会交流会の場などで新たな情報を収集し、県内会議で共有することにより企画を実現しようと工夫してきました。

③、2024年度例会企画に向けて

静岡県連絡会が「例会交流会」を実施する意義は、23年度に実施する例会の合同事前交流会であるとともに、24年度の企画情報を得る機会と捉え、リクエスト団体も招いて情報を収集しています。

単独では出会えない多くの団体が、一同に会する場を設定して、貴重な情報を得る機会としているのです。

このように静岡県連絡会は、厳しい状況でも各劇場の希望に添った企画が成立するよう努めています。



2022年度静岡県連絡会 活動のまとめ

2. 対外活動のまとめ

子どもと文化全国フォーラム

「舞台芸術企画委員会」の動き



子ども劇場企画実行委員会をもち、2014年に「子どもと文化全国フォーラム」が設立され、更に2017年に「NPO法人子どもと文化全国フォーラム」が発足しました。この会では、コロナ禍のなかでも、毎年オンライン総会を開催して決算や活動のまとめと交流を行っています。

このフォーラムの中に7つの専門委員会が設置され、例会実務を担ってきた旧企画実行委員会は「舞台芸術企画委員会」として鑑賞機会を広げる活動をしています。

また、子ども劇場創立50周年を迎えた2017年度に、交流を目的にした「子ども・おやこ劇場活動交流委員会」を設立し、全国規模の交流を続けています。

昨年度は、コロナ禍によりアシテジ世界大会が地域で分散開催となり、その流れの中で2022年の総会と「子どもの舞台芸術大博覧会」は甲府で開催されました。このように開催地は東京に限らず、今年は新潟で実施されます。静岡県連絡会も、新しいアートの形を模索する動きを注視していきたいと考えます。

静岡県連絡会と企画協との関わり

「NPO法人子どもと文化全国フォーラム」が設立されて、旧「子ども劇場企画実行委員会」は「舞台芸術企画委員会」となり、全国の子ども劇場のための例会企画を検討する場から、学校公演や公文協の公演なども視野に入れたすべての子どもを対象とする活動に広がりました。

静岡県連絡会はこのときの窓口の整理に伴い、2017年度から「企画協」に例会実務を委託することになりました。従って「舞台芸術企画委員会」の動きは企画協を経由して入手し、企画協を経由して発信することになりました。

企画協の動き

静岡県連絡会は、「子ども・おやこ劇場例会企画協議会(企画協)」を窓口として例会や全国的な情報を収集しています。企画協に委託している兵庫、大阪、滋賀、岐阜、静岡の劇場は、年に一度大津に揃い、例会実務の諸問題について直接の交流を行ってきましたが、コロナ禍で集まる事が出来ず、オンラインで会議を持っています。

2022年度は、企画協の分担金の改訂が議題になり、さまざまな検討と会議を経て、2024年度からの改訂が見込まれています。

また、コロナ禍で東海連絡会主催の「企画会議」や「例会づくり交流会」も縮小され、新しい情報の収集や学ぶ機会もなくなりましたが、現在は、団体も劇場もコロナ以前のようスタイルを探っています。文化団体が連携してこの苦境を乗り越え、「コロナ後」の時代の活動スタイルを模索していきます。



＜参考資料① 静岡県連絡会活動一覧表＞

2022.6.1～2023.5.31

月	日	県内の動き	県内の2022年度例会	企画委員会・企画協	
6	8 15 20 22	「オズ」の会場下見打合せ 第9回運営委員会 全体会資料印刷 全体会（アイセル）	6/4「砂影じじいの昔話」（榛南） 6/12「分福茶釜」（静岡） 6/12「はれときどきぶた」（伊東） 6/25「君がいるから」（静岡） 7/23「ともだちや」（榛南）	14 30	2023パンフ発行 同パンフ代等振込
7	4 12 14 22 29	CANPAN情報更新 ポロンポロン看板等印刷 静岡音楽館AOI打ち合わせ 第1回運営委員会（清水） 未来財団助成事業Zoom面談		30	全国フォーラム総会 甲府市（委任状）
8	4 5 24 27	FM静岡電話出演 長長打ち合わせ 第1回県内会議（静岡） オズの魔法使い搬入仕込み		10 23 30	全国センター会費納入 フォーラムニュース 21 劇場総会日程報告
9	15 21	ポロンポロン報告書提出 企画協オンライン会議	7/31「ポロンポロン」（県連） 7/31「わいてくるくる音楽会」（清水）		
10	5 24 30	第2回運営委員会（清水） 第2回県内会議（清水） 岡田健太郎コンサート	8/28「オズの魔法使い…」（県連） 8/28「のーくんのー人人形劇」（富士） 9/10「ずっこけ狂言」（静岡）	19 20	調整会議資料提出 全国データ配信
11	11 16 25 29	第3回運営委員会（清水） チップとチョコ会場予約 未来財団事業報告会（静岡） 県内交流会当日資料等印刷	9/11「おっきいのとちっちゃ…」（藤枝） 9/11「太鼓であそぼう」（伊東） 10/1「糸による奇妙な夜」（静岡） 10/20「プレーメンの音楽隊」（榛南） 10/21「シモシユのピアノコンサート」（榛南）	7 10 11	調整データ送付 全国調整会議 "（東京）
12	1 12 13 20	県内交流会（静岡） チップとチョコZoom相談 ホームページ工事（清水） チップとチョコ申請書	11/5「わいてくるくる音楽会」（富士） 11/6「ポロンポロン」（富士） 11/27「トラックとらすけ」（清水）		
1	16	第4回運営委員会（清水）	12/10「チカパンのパンパカ」（伊東） 12/11「チカパンのパンパカ」（伊東） 12/18「やもじろうとはりきち」（静岡） 1/28「影の王国」（富士） 1/29「けん玉公演」（清水） 2/25「マーくんのいちねん」（榛南） 3/4「きみがしらない…」（静岡） 4/8「たっちゃんのお紙芝居」（伊東） 4/8「コンゴのダンス&…」（静岡） 4/23「やもじろうとはりきち」（焼津） 4/8 「だだすこだんだん」（榛南）		
2	6 8 13 15 17 20 28	チップとチョコ打ち合わせ チップとチョコプレゼン資料 子ども芸術大学講座申請 チップとチョコZoomプレゼン 第3回県内会議 例会交流会会場予約 チップと…後援申請（清水）			
3	7 8 9 13 18 20	未来財団Zoom説明会（清水） 子ども芸術大学講座打ち合わせ 子ども芸術大学プレゼン（静岡） 第5回運営委員会（清水） 北島尚志情報交換（静岡） 企画協Zoom会議（清水）		28	フォーラムニュース 22
4	4 11 17	第6回運営委員会（清水） 第4回県内会議（静岡） 第7回運営委員会（清水）			
5	2 6 25 28 30	第8回運営委員会（清水） チップとチョコ搬入 寄席会場あざれあ下見（静岡） 例会交流会当日資料印刷 例会交流会（清水）		5/7「チップとチョコ」（県連） 5/14 「ともだちや」（清水） 5/20「かえるのそらとぶ…」（富士） 5/28「きみがしらない…」（焼津）	10 18

2022年度静岡県連絡会 活動のまとめ

3. 静岡県例会交流会 ～創造団体と共に～

【日時・会場】2023年5月30日(火)10:00～16:30 グランシップ 会議室908

【参加】創造団体 <19団体(21名)+ビデオ参加5団体> <昨年21団体>

音楽 : 4 団体	マリンバカンパニー、太鼓と芝居のたまっ子座、猫じゃらし、左手のピアニスト智内威雄
芸能 : 5 団体	スタジオエッグス、パントマイムプラネット、マーガレット一家、ラストラーダカンパニー、JINOFFICE
舞台劇: 5 団体	アートインAsibina、うりんこ、ポカラの会、仲間、東京演劇アンサンブル
人形劇: 5 団体	あつけらかん♪、江戸糸あやつり人形+(シルヴプレ)、かかし座、ひとみ座、むすび座
ビデオ: 5 団体	イマイアキ、ロバの音楽座、CAN青芸、えりっこ、とんがらし

【参加】…劇場<8劇場、1連絡会>

	伊東	富士	清水	静岡	焼津	藤枝	榛南	三島	県連	劇場計	団体計	総計
午前	1	4	8	11	0	2	1	2	2	31	21	52
午後	1	3	7	5	0	1	1	2	2	22	21	43

会計報告

収入		支出	
弁当・自由交流費	104,150	グランシップ会場費、追加費用	13,930
静岡県連絡会より	23,921	事前資料・当日資料・まとめ集印刷費	9,991
		弁当代・自由交流参加費	104,150
合計	128,071	合計	128,071

アンケート結果 回収率 37/52 = 71%

	満足	どちらともいえない	無回答
全体評価	86%	0%	14%
日時	95%	5%	0%
開催地	97%	3%	0%
内容	92%	8%	0%



アンケート 午前の部について団体より

- ・創造団体の6分間に込められた熱意が感じられて思わず聞き入ってしまいました。1回休憩があるとありがたかった。(平松)
- ・各団体の個性的な発表や考え方がわかり、新鮮な気持ちになりました。(柴崎)
- ・それぞれの創造団体の個性の違いがよくわかる作品紹介でした。他の団体さんがどんなことをしているのか知れたのがよかったです。各劇場の皆様が真剣に耳を傾けている様子も印象的でした。(堀江)
- ・創造団体が絞られていて、例会が決まっているためか、話にも余裕があり、聞いていて楽しめました。(まつもと)

アンケート 午前の部について劇場より

- ・かなりタイトなスケジュールでしたが、皆さん時間のことも気にして下さり、とてもいい雰囲気でした。観たい作品や出会いたい団体さんが沢山でした。(水崎)
- ・各創造団体の説明やパフォーマンスがとても分かりやすく良かったです。ビデオメッセージも、良くまとまっていてわかりやすかったです。(望月)
- ・皆さん話が上手で、紙媒体で観ていた時より「観たい」と思う作品、興味が出た作品も多くありました。ビデオレーターもそれぞれの団体さんの特徴が出ていて楽しく観させて頂きました。(中村)

2022年度静岡県連絡会 活動のまとめ

4. 県内交流会 「川野辺令恵講演会」

～笑って過ごせる小さな魔法～

- 【日時】 2022年12月1日(木)10時～14時
- 【会場】 アイセル21 研修室
- 【対象】 会員及び会員が紹介した人
- 【参加】 午前39名、午後28名
- 【参加費】 会員500円、一般800円



参加状況

劇場	伊東	富士	清水	静岡	焼津	藤枝	榛南	三島	県連	一般	合計
午前	2	4	6	17	0	0	1	1	2	6	39
午後	2	3	2	11	0	0	1	1	2	6	28
計	2	4	7	17	0	0	1	1	2	6	40

会計報告

収入科目	予算	決算	支出科目	予算	決算
参加費 (@500×50)	40,000	22,700	講師料	30,000	30,000
弁当飲み物代		6,480	アイセル会場費	3,000	2,530
まとめ集@300×3		900	看板・資料印刷費	5,000	8,500
県連より		18,726	弁当飲み物代(講師1,296)	2,000	7,776
合計	40,000	48,806	合計	40,000	48,806

アンケート結果 回収率 33/40名 = 82.5%

	満足した	どちらともいえない	不満	回答無し
開催日時	85%	15%	0%	0%
開催場所	88%	12%	0%	0%
プログラム内容	97%	0%	0%	3%
研修会全体	82%	3%	0%	15%

感想

- ・たくさんヒントになる言葉を頂きました。しつければ、言うより見せることが大事。
「失敗しないように」じゃなく、失敗しても良い、そこから立ち上がることが大事。
「直感を信じる」「見方を変えて味方になる」
- ・心に残った言葉：「わが子の人生のハンドルはわが子しか握ってはいけない。」
「過去の経験は変えられないが、解釈は変えられる。」
- ・話し手が話しながら整理している。解釈するのは本人、本人には解釈する力がある。
教科書は、目の前のお子さん。ユーモアは大事に。いろいろ参考になりました。
- ・肯定文にする。失敗から立ち上がることが大事。反省はしない。



2022年度静岡県連絡会 活動のまとめ

5. せいしん地域のちから基金「ポロンポロン」公演

- 【日程】 2022年7月31日(日)10時30分
- 【会場】 静岡音楽館A01 講堂
- 【参加】 35組(78名)
- 【参加費】 親子2名2000円、追加1名1000円



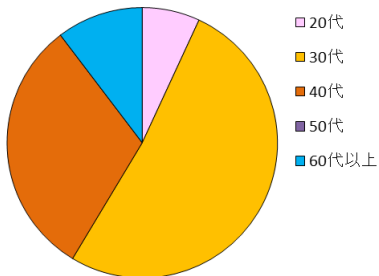
会計報告

収入		支出	
助成金	160,000	出演料	110,000
チケット収入	86,000	会場費	38,630
物品販売手数料	4,850	旅費・交通・運搬費	25,182
		印刷製本費	18,665
		物品購入費	10,644
		保険料、通信費、著作権料、他	8,432
		静岡県連絡会へ繰り入れ	39,297
計	250,850	計	250,850

アンケート結果 回収率 29/35組 = 83%

開催日時	満足した 100%	どちらともいえない 0%	不満 0%
開催場所	満足した 100%	どちらともいえない 0%	不満 0%
音楽会全体	大変良い 97%	良い 3%	良くない 0%
乳幼児の様子	大変楽しそう 62%	楽しそう 35%	聞いていた 3%
また参加したいか	参加したい 93%	どちらともいえない 7%	参加しない 0%

参加者年代



自由に記入欄

- ・こんな音色は初めて出会った。とても素敵な音色とレイアウトで、いつも他の子ばかり気にするわが子も、じーっと聞き入り、最後は手をパチパチたたいて楽しんでいました。
- ・初めてのコンサート、とても良かったです。
- ・ウロウロしても、声を出してもOKで気楽に参加出来ました。
- ・1歳4か月の歩き回る息子にとって最高でした。
- ・今、音にとても興味を持っているので、このような機会があると一緒に参加出来て楽しいなと思った。
- ・最初、緊張しているのかずっとおとなしく指しゃぶりをしていましたが、しっかり音のする方、ダンスの動きを目で追っていました。最後、アンコールの頃には、気持ち良く寝入ってしまいました。彼なりにたくさん感じて、刺激をもらって、いい意味で疲れたのだと思います。
- ・親も、ばあばも、初めての古楽器の音色を楽しませていただきました。子どもの心に残る素敵な音楽をありがとうございました。
- ・初めての音楽に、始めはとても真剣！！でもすぐにノリノリになりました♪

2022年度静岡県連絡会 活動のまとめ

6. 文化庁アートキャラバン事業

「オズの魔法使い with オーケストラ」公演

【日程】 2022年8月28日(日)14時(1公演)

【会場】 グランシップ 中ホール

【参加】 およそ650名(静岡県連扱い450+かかし座扱い200)

【参加費】 会員1,000円、一般子ども1,500円、一般2,000円



チケット売り上げ報告 (かかし座に当日精算)

劇場	会員	会員金額	大人	大人金額	一般子ども	子ども金額	合計数	合計金額
静岡	93	93,000	14	28,000	16	24,000	123	145,000
清水	73	73,000	2	4,000	3	4,500	78	81,500
藤枝	22	22,000	0	0	8	12,000	30	34,000
伊東	11	11,000	0	0	0	0	11	11,000
富士	3	3,000	1	2,000	1	1,500	5	6,500
焼津	3	3,000	0	0	0	0	3	3,000
榛南	2	2,000	0	0	0	0	2	2,000
合計	207	207,000	17	34,000	28	42,000	252	283,000

会計報告

収入		支出	
かかし座協力金スタッフ料	375,000	会場費立替	147,740
かかし座会場費立替分	147,740	子どもと文化全国フォーラム企画費	50,000
		静岡県連絡会へ繰り入れ	325,000
計	522,740	計	522,740



アンケートより

- ・たのしかった。(小学生1～3年)
- ・来て良かったです。また見たいです。(小学生4～6年)
- ・影絵と劇が組み合わさっていていいと思った。生演奏もよかった。(小学生4～6年)
- ・生の劇の力ってすごいなと改めて思った。(20～30代)
- ・臨場感があり、感動できて最高でした。見ても聴いても楽しめました。(20～30代)
- ・影絵とスクリーンをダイナミックに動かす表現に感動しました。とても面白かったです。また静岡に来てください。(20～30代)
- ・大迫力の演奏と舞台劇と影絵劇がくるくると変わる転回で視覚からも耳からもたくさんの感動をもらいました。生オーケストラとの一体感もとても良かったです。(40～50代)
- ・ダイナミックな舞台と音楽そして、影絵に切り替わるタイミングがすごかったです。臨場感がありました。とても素敵な舞台でした。(40～50代)
- ・大がかりな舞台装置、生演奏、ステキでした。登場人物の熱演と素早い転回も良かったです。ただ、バックのライトが転回の際に目に刺さるのがまぶしかったです。仕方のないことかもしれませんが…。(60代以上)

2022年度静岡県連絡会 活動のまとめ

7. せいしん地域のちから基金「チップとチョコ」公演

【日程】 2023年5月7日(日) 11時・14時(2公演)

【会場】 グランシップ 会議室904, 905, 909

【参加】 午前公演: 60名、午後公演: 56名

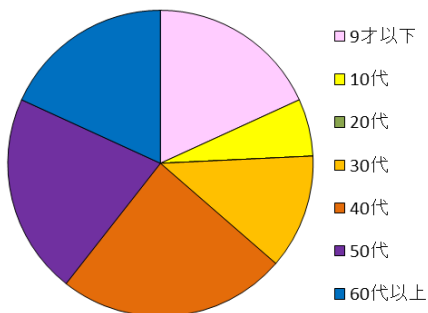
【参加費】 子ども1000円、大人1500円、高齢グループ1名につき900円



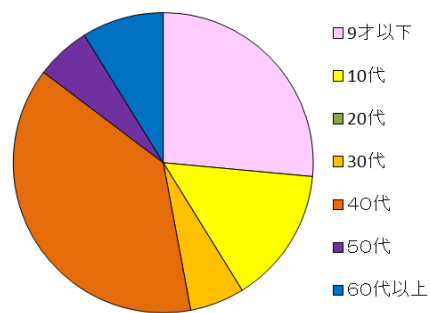
アンケート結果 回収率 11時: 55%、14時: 61%、計58%

	昼公演 33	夜公演 34	計 67
日時	満足 97%	満足 85%	満足 91%
会場	満足 97%	満足 88%	満足 93%
情報源	劇場 79% 知合い 21%	劇場 73% 知合い 24%、他 3%	劇場 77% 知合い 22%、他 1%
評価	大変良い 100%	大変良い 85% 良い 9%、ふつう 6%	大変良い 93% 良い 4%、ふつう 3%
様子	とても楽しそう 97% 楽しそう 3%	とても楽しそう 88% 楽しそう 12%	とても楽しそう 93% 楽しそう 7%
また来たいか	また参加したい 94% どちらとも 3%、無 3%	また参加したい 85% どちらとも 12%、無 3%	また参加したい 90% どちらとも 7%、無 3%

参加者年代午前公演



参加者年代午後公演



会計報告

収入の部	決算	支出の部	決算
助成金	320,000	出演料 2st (税込み)	205,700
チケット収入	117,800	宿泊・交通運搬費	92,027
自己資金	0	グランシップ会場費	57,400
		印刷、保険、通信、物品購入費	45,548
		団体昼食(助成対象外)	4,256
		静岡県連楽会繰り入れ	32,869
計	437,800	計	437,800

感想

- ・チップがかっこいいってほめられた時、チョコの「交換して」がおもしろかった(0~9才)
- ・今回は最後に劇の裏側を見せてもらいました！自分は覚えてませんが、「チップとチョコ」は2回目で、今日は妹、弟、祖父母たちと参加できて良かったです！(10代)
- ・初めて親子で参加させて頂きましたが、とても楽しかったです。1歳9か月の娘も集中して見ていました。また、見に来たいと思います。(30代)
- ・それぞれの年代で楽しめるような劇だったので、とても参加しやすかったと思います。三世代それぞれがニコニコと幸せそうな笑顔でしたので、良かったですと思います。(40代)
- ・バックステージは、大人も子どもも、触り放題で喜んでいたので良かったです！お人形を大事そうに抱っこしていた姿がかわいかったです。(60代以上)

2022年度静岡県連絡会 活動のまとめ

参考 落語協会「寄席普及公演 in 静岡」公演

【日程】2023年6月11日(日)14:00~16:00
 【会場】静岡県檀上共同参画せんたーあざれあ
 【対象】小学生~大人(未就学児の入場お断り)
 【参加】168名
 【参加費】会員2,000円、一般2,500円、当日3,000円



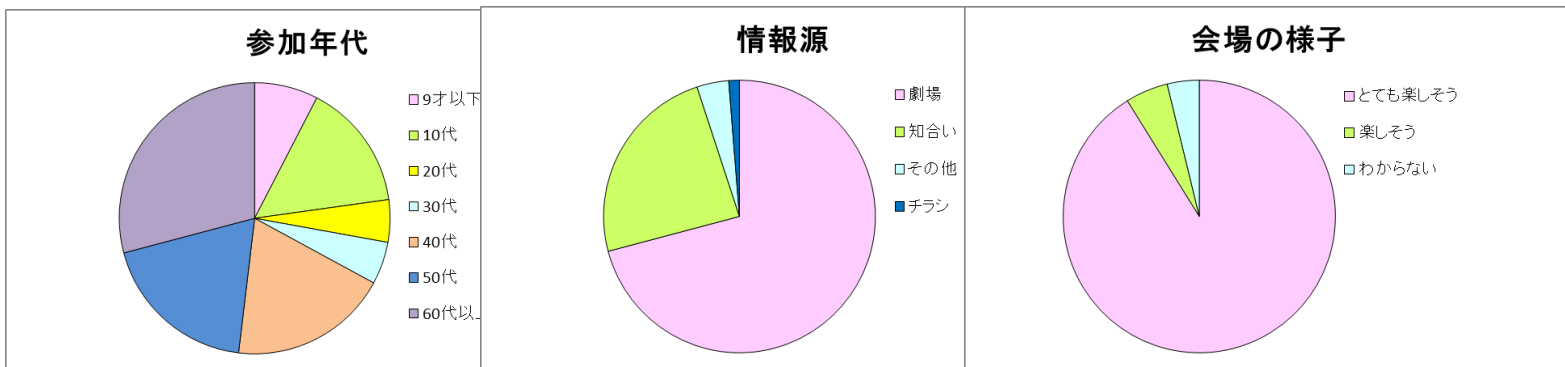
チケット販売報告

チケット預け先	2000円	2500円	3000円	販売数	半券数	金額合計
劇場	119	25	—	144	141	300,500
チケットぴあ・演芸企画・当日券	—	22	3	25	27	60,413
招待券	—	—	—	—	3	0
合計	119	47	3	169	168	360,913

会計報告 収入計 360,913—支出計 110,633=250,280 (6/23 落語協会へ振込完了)

収入科目	金額	支出科目	金額
チケット収入	360,913	会場費	45,400
		チラシ、パンフ代	19,760
		食費	15,473
		静岡県連スタッフ経費	30,000
合計	360,913	合計	110,633

アンケート集計結果 回収率 79/168=47.0%



アンケート自由記入欄

- ・こないだテレビで落語を見て面白過ぎてだいすきになりました。今度こういう出演があったら絶対行きたいと思います。今回もめちゃくちゃ面白かったです。(9才以下)
- ・傘で回すのとか、皿をだんだん組み上げるのがすごかったです。本当に短い時間で切っていて面白かったです。落語や紙切りがとても面白かったし楽しかったです。(9才以下)
- ・落語はもっと難しいものだと思っていたから、とっても面白かった。(10代)
- ・どれもとても楽しかったです。落語は見たことがなかったのでいい経験になりました。また参加したい。(10代)
- ・どの公演も楽しかったです。噺の技量、さすがだなと感じました。(30代)
- ・楽しかったです。中1の息子が今回来られず残念そうでしたので、また公演して頂けるとうれしいです。(40代)
- ・子どもたちも楽しそうで良かった。普段寄席を見に行っても見られない三味線や太鼓の実演もあり楽しかった。今後もこのような機会があるとうれしいです。(50代)
- ・どの演目も生の迫力があり良かったです。また機会があれば公演を観たいです。(60代)
- ・三三さんのMCでの進行はとても嬉しかったです。静岡では寄席が聞けないので、またこのような公演を希望します。(60代以上)

2021年度静岡県連絡会 活動のまとめ

8. 各劇場の活動のまとめ 1

伊東おやこ劇場 6月会員数 30名

今年度も各団体との連携協力で3例会し、単独で1例会を開催、綱渡りながらも毎回観客を入れて実施することができました。社会全体がコロナ感染対策に慣れ、5類感染症への移行もあって、参加者が少しずつ増えてきました。ただ、地域の活動やイベントも復活・新規開催がされたためか、参加者の予定が直前までつかみにくくなってきたのが悩みの種です。

今秋、2023年10月10日に伊東おやこ劇場創立50周年を迎えるために、9月の第214回例会『わいてくるくるおんがっかい』を創立記念例会として位置づけ、今年初めから「50周年」をアピールしてきました。遺贈金の寄付があり、同日午前中に『ポロンポロン』の開催も企画できました。元会員や市民劇場にも声をかけ盛大にお祝いしたいと準備中です。

自主活動は、昨年に続けて少人数で野外の活動を開催しました。子・孫のいる会員14家族を中心に、継続していきたいと思えます。

●例会活動・・・

第209回例会『はれときどきぶた』（人形劇団ひとみ座）2022年6月荻地区協力・助成(2回目)
参加91名 内、会員・ファミリー48名 ※新入会2名 中学生ボランティア5人
伊東市SDGS推進事業補助金活用。

第210回例会『太鼓であそぼう～風とカミナリの巻』(太鼓と芝居のたまっ子座)2022年9月11日
伊東市SDGS推進事業でJazzIZUと連携協力(3回目) 補助金を受けて開催。
参加65名(大人33 子ども32) 内、会員関係46名

第211回例会『チカパンのパンパカパントマイム』(パントマイムプラネット) 2022年12月
子ども健全育成の活動団体と連携(5回目)伊東市SDGS推進事業補助金活用。参加費500円
・宇佐美コミセン(協力ドキドキわくわく冒険隊)参加56名(大人28 子ども28) 内、会員関係27名
・八幡野コミセン(協力伊豆高原ゆるかの里)参加74名(大人38 子ども36)内、会員関係30名

第212回例会『たっちゃんのやっぱり紙芝居ライブ』(マーガレット一家)2023年3月5日→4月8日
単独開催 参加76名(大人41 子ども35) 内、会員関係56名

第213回例会『わくわく影絵たんけん隊』(劇団かかし座) 2023年6月 協力:荻区
伊東市補助金活用。

第214回例会『わいてくるくるおんがっかい』(ロバの音楽座) 2023年9月 50周年記念例会。
Jazz IZUと連携して伊東市補助金を活用。同日『ポロンポロン』開催。 9月入会1名

第215回例会『怪獣ママゴン』 2023年12月 市民活動2団体と連携、市内2会場で実施。

第216回例会『らふいゆれふいゆ』 2024年3月 主催伊東市民劇場・共催伊東おやこ劇場。

●自主活動・・・

10月『秋の虫の観察会 in 桜の里』 参加22名(大人9 子ども13) 内、会員関係8

1月『川奈崎灯台を見に行こう!!』 参加17名(大人9 子ども8) 内、会員関係9名

3月『赤坂の枝垂れ桜を見に行こう!!』 参加7名(大人4 子ども3)

●その他・・・7月劇団コーロ公演『眠っているウサギ』開催協力(参加23名大人16子ども7)

2021年度静岡県連絡会 活動のまとめ

8. 各劇場の活動のまとめ 2

三島おやこ劇場

6月会員数 192名

<組織>

・基礎数210名（前年 - 11名）平均会員数196名 年間入会者11名／年間退会者18名

<例会> 3年間、コロナ感染対策の影響で、例会会場は複数押さえ、日程と会場の変更は当たり前

	作品名/団体名	日時	参加率/備考
低学年 第359回	おおかみのはらぺこ日記 (ほんわかシアター)	6月11日(土)	2022.2からの延期 ベルフォーレ長泉
合同 第363回	ギャングエイジ (劇団風の子中部)	11月4日(木・祝)	2022.7からの延期 三島市立東小学校 体育館
高学年 第364回	モテたい症候群～岡田健太郎 のピアノ弾き語りコンサート	12月4日(日) 16:00	三島商工会議所 TMOホール
低学年 第365回	やもじろうとはりきち (くわえばペっとステージ)	2023年 1月15日(日)	三島生涯学習センター 多目的ホール
合同 第362回	あそび星★みーつけた (劇団風の子中部)	2月23日(木・祝)	50周年特別例会 サンウエル沼津
高学年 第366回	死神 (人形劇団ブーク)	3月25日(土)	コミュニティ長泉
低学年 第367回	影絵劇 分福茶釜 (劇団かかし座)	5月7日(日)	コミュニティ長泉
合同 第368回	給食番長 (劇団仲間)	6月18日(日)	お誘い特別例会 三島市立東小学校 体育館

<自主活動>

8/27 中高生と高学年例会を考える会

中高生8人と運営委員7人。作品について例会担当の勝又さんによる例会作品の説明を聞き、大人チームと中高生チームに分かれ、観たい作品にシール投票しました。大人と中高生では観たい作品がこんなにも違うんだと心底驚きました。なぜその作品に投票したのか(大人は中高生達の意見に絶対否定的な発言をしないルール)中高生たちの意見には、「見応えのあるものが観たい」「仲間と深く考え合いたい」という大人とは別の熱い思いが伝わってきました。親と子どもではなく、サークルでもない、中高生・青年・運営委員の話し合いで、みんながそれぞれの思いを出しあう様子は、私たちが何年も、子どもをまん中に豊かな人間関係を大切にしてきた思いが積み重なってきたことを感じる事ができました。

11/26 ぶにぶにサークル発 忍者エイジ (駿河平自然公園)

赤ちゃんのサークルが主催し、小学生以下サークルであそびました。中高生・青年・大人がお手伝い兼一緒にあそび、60名程の参加に。

4/26 おやこまつり『たからもの みーつけた』 (駿河平自然公園)

コロナ感染予防で2回も延期した企画。小学生以下サークルのお母さんたちで実行委員会を立ち上げ、子どもたちのやりたいを大切にあそびました。子どもたちが招待状を作り、お誘いをがんばったおかげで、当日の参加者も増え、全体で70名を超え、入会につながることができました。

5/14 まちをあそぶ～スパイ大作戦

高校生以上のセロレオサークル発 半年前より実行委員会を立ち上げ、中高生から大人まで、子どもに内緒のミッションを計画。雨で2回延期したが、事後の報告会までを1つの企画とし、6/25に終了。

小学生以下サークルは4つ、会員も40人以下、高学年が150人、小学生以下サークル代表者会議・運営委員会を合同で行い、裏で『あそびの会』を8回実施。異年齢のあそびや、全体をあそびを通して「大人も子どもも本気であそぶ」を実践し、51年度課題例会と子どもをまん中にあそぼう！話そう！身近なお友だちを誘ってサークルの仲間を増やしていこう！を意識して活動をしています。

2021年度静岡県連絡会 活動のまとめ

8. 各劇場の活動のまとめ 3

富士子ども劇場 6月会員数 名

5/22(日)全コース例会 はぐはぐ☆カンパニー公演「いなりの森のランプの木」を上演しました。

事前のみるぶらすで新美南吉の童話の読み聞かせと、ランプの木にちなんで紙袋ランプ工作を行いました。

例会当日に作成したランプを展示し、劇団にプレゼントしました。

例会終了後の事後交流会では子どもたちの鋭い質問が飛び交い、コロナ禍で、久しぶりの交流会でしたが良い雰囲気になりました。

また、定期総会を開催せず、資料のみ配布。書面開催としました。

5/24(火)企画部主催「おしゃべりば」開催。

「いなりの森のランプの木」の感想を語り合いました。



8/3(水)ロゼシアターサマーフェスティバル参加

8/17(水)みるぶらす「ケロトツォをつくろう」

親子でマリトツォのカエルバージョンを作りました。

8/28(日)A・Bコース例会(株)人形劇団夢知遊座公演「のーくんのひとり人形劇」

子ども達の反応がとても良い舞台でした。

9/3(土)2023企画作品説明会

9/26(月)Cコース例会 イッツフォーリーズ公演「てだのふあ」

富士山演劇鑑賞会例会参加という形で観劇しました。

10/8(土)2023企画総会

10/14(金)きらり交流会 議との共催でほっとスペースでの活動を行いました。

10/16(日)秋のシアターまつりの事前として富士発女と男のフォーラム令和4年度富士市男女

共同企画推進事業「空想楽器工作ブーパクをつくろう」を行いました。

出来上がったブーパクで最後にみんなで演奏をした楽しい会でした。

11/5(土)と11/6(日)秋のシアターまつり。ロバの音楽座公演

全コース例会と一般向けに「わいてくるくるおんがっかい」

0・1・2・3歳向けのベイビーシアター「ポロンポロン」を上演しました。

「わいてくるくるおんがっかい」には、静岡おやこ劇場の会員さんが大勢観に来てくださり感激しました。

12/11(日)みるぶらす「影絵あそび」工作と絵本の読みきかせを行いました。

12/20(火)企画部主催「おしゃべりば」開催

1/28(土)全コース例会人形劇団望ノ社公演「SHADOW KINGDOM 影の王国」

例会終了後バックステージツアーで、劇中使われた影絵の人形を見学しました。

3/23(木)みるぶらす「春のクレープづくり」をおこないました。

2021年度静岡県連絡会 活動のまとめ

8. 各劇場の活動のまとめ 4

清水おやこ劇場 6月会員数 89名

例会(6回)	7/31	(日)	合同	わいてくるくる音楽会(ロバの音楽座)
	9/19	(月)	高学年	てだのふあ(市民劇場乗入)
	11/27	(日)	低学年	トラックとらすけ(ほんわかシアター)
	1/29	(日)	合同	けん玉公演(けん玉座)
	4/8	(日)	高学年	リンゴマ(アサンテファミリー倶楽部)
	5/14	(日)	低学年	ともだちや(むすび座)

自主活動	・あっぷ♡っぷー (ママサロン、ほっこりヨガ)			
	・高学年 ゼミ18 (8回)			
	・スケートバスツアー			
	・りんりんクラブ (13回)			
	・ブロック会			
	・こどもまつり(三保さんぽ)			
	・みなと祭り・かっぼれ(初参加)			
	・けん玉事前交流会			

総会	・活動総会 ・企画総会
共催等他団体との交流事業	・静岡市清水市民活動センター16周年記念事業 パネル展参加、フリーマーケット出店
	・はーとぴあ清水 パネル展参加

《まとめ》

120名まで増えた状況をキープしたかったのですが、退会・卒業する方が多く、現在93名となってしまいました。体調がわるかったり、用事があって例会をお休みした時は、振替のリベンジチケットを使って、おやこ劇場の活動を楽しんでほしいです。また、ただ例会を観るだけでなく、例会当番時に搬入搬出、会場のセッティング、片付けを手伝ったり、自主活動に参加して、深くかかわることにより、おやこ劇場の良さを理解できるのではないのでしょうか。

今年度新しく挑戦したことは、清水みなと祭り・かっぼれに参加したことです。清水おやこ劇場50周年を迎えるにあたり記念に参加しようと計画したのですが、二年連続中止となり今年度初参加となりました。自主練習に加え、集まって練習を重ねた結果、きれいに列を揃えて踊ることができました。終わった後のみんなの笑顔がとても印象に残っています。

例会と自主活動の二本柱で活動していますが、コロナ対応の規制があったり、適切な会場がなかったり、今まで通りの活動ができませんでした。しかし今後は変わっていくと思います。以前のような例会時のもぎりなど、例会当番の仕事も復活させて、会員全員で例会を支えていけるようになりたいですね。また親子で思い出を作ったり、子どもの成長を実感できるような活動をしたいと思っています。いろいろな方に参加してほしいです。

今まで地道に行ってきた清水おやこ劇場のPRが実を結びはじめています。引き続きお友達への紹介、パンフレット配布等、劇場のPRに繋がっていきたいと思います。

最後に9月の水害の際には、ラインを使って情報共有したり、ほっこりヨガでお世話になってる一乗寺さんの泥かきのお手伝いなどに協力してくれた会員の方もいて、繋がってると思うと心強く感じ、おやこ劇場の結束を感じました。

2021年度静岡県連絡会 活動のまとめ

8. 各劇場の活動のまとめ 5

静岡おやこ劇場 6月会員数 167名

<組織>

- ・基礎数 178名（前年－30名）→→→→→→→→→→ 平均会員数 167名
年間入会者 15名（前年 10名）／年間退会者 36名（前年 44名）
- ・2023年3月会員状況
低学年Aコース 21名 高学年Cコース 49名
低学年Bコース 31名 高学年Dコース 66名 計 167名

<例会> 7例会7作品実施

コース	作品名／団体名	日時	参加率／備考
低AB	「分福茶釜」 劇団かかし座	6月12日(日) 11:00	92.5% 5/22(日)事前企画「丸子“吐月峰柴屋寺”～茶釜の世界を楽しもう～」
高CD	「君がいるから」 CAN青芸	6月25日(土) 18:30	76.3%
低AB ／選 高C	「でべそ版ずっこけ狂言 でんでんむしむし48」 民族芸能アンサンブル若駒	9月10日(土) 18:30	77.5% 焼津乗り入れ
高C選 ／高D	「糸による奇妙な夜」 人形劇団ココン	10月1日(土) 18:30	81.4% 事後交流会
低A/ 選低B	「やもじろうとはりきち」 くわえ・ぱべっとステージ	12月18日(日) 11:00	92.5% 11/23 ミニおやこまつりにて事前工作
低B ／選 高CD	「きみがしらないひみつの三人」 劇団うりんこ	3月4日(土) 18:30	76.3%
低AB 高CD	コンゴのダンス&パーカッション アフリカンハートビート 「リンゴマ」 ワールドアサンテファミリー倶楽部	4月8日(土) 18:30	85.4% 3/25 事前企画 「いろんな楽器をつくろう」 当日 ティーンズスタッフによるロビー企画

<自主活動>

- ・おやこキャンプ2022 7/23(土)～24(日)朝霧野外活動センターキャンプサイト参加56名
- ・ミニおやこまつり 11/23(祝) 静岡市中央福祉センター 参加者92名
- ・アイスクーニバル2023 1/7(土)～1/8(日)朝霧野外活動センター 参加者43名
- ・子育て学習会第20弾
「ふじのくに地球環境史ミュージアムおやこ見学ツアー」2/5(日) 参加者29名
- ・高学年スキーツアー 3/19(日)～21日(祝) 国立妙高青少年自然の家 参加者19名

他ブロック活動など

リユースまあけっと、自然観察会（夏・冬）、しめ縄づくり、焼き芋会
中高生グループ会、駅南銀座夜店市出店、フリーマーケット出店 etc

2021年度静岡県連絡会 活動のまとめ

8. 各劇場の活動のまとめ 6

焼津おやこ劇場 6月会員数 名

例会活動

2022.7.31(日)	清水おやこ劇場乗り入れ ロバの音楽座「わいてくるくるおんがっかい」
2022.9.10(土)	静岡おやこ劇場乗り入れ「でべそ版ずっこけ狂言でんでんむしむし48」
2023.4.23(日)	藤枝合同(藤枝生涯学習センター) くわえパペットステージ「やもじろうとはりきち」
2023.5.28(日)	藤枝合同(大村公民館)劇団うりんこ「きみがしらないひみつの三人」 (当初1/22の予定が新型コロナウイルスの影響で延期)

7月は清水おやこ劇場乗入でロバの音楽座の心地よい音楽に癒されました。随分前に、島田おやこ劇場の例会で鑑賞して、出来たらもう一度と思っていたので、この機会に乗入させていただきありがたかったです。

9月は初めての狂言を静岡おやこ劇場乗入で観る事が出来ました。1月に予定していたうりんこの「きみがしらないひみつの三人」が5月に延期となったことで4月の「やもじろうとはりきち」5月の「きみがしらないひみつの三人」と後半に例会が続きました。

「やもじろうとはりきち」では20数年前の運営委員長でずーっとおやこ劇場の会員でいてくれた蒔田文子さんが退会し、お孫さん親子が入会しました。そして親子3代での会員さんが2組になりました。久し振りのおひざさんです。

「きみがしらないひみつの三人」はリベンジで静岡・富士から来ていただき、賑やかに観ることが出来ました。静岡の事務局の狩野さん、嶋田さんに楽しんでいただき、いつもお世話になりっぱなしのお礼が少しは出来たかなと思いきや嬉しかったです。またこの作品の最後の公演になり思い出に残る例会でした。家族4人で会員になってる会員さんが家族4人揃って楽しんで観てくれて、片付け、見送りまで参加してくれて良い例会でした。

今年度も県連絡会の皆さんにお力を借りながら4例会取り組みました。ただ年4回例会の例会に皆勤賞の会員さんがもっと多いといいなと思います。リベンジも呼び掛けてはいますが、ほとんど活用出来ない状況です。それでも会員数は19名おひざ1人と安定?しています。劇場の状況としては、今の会員さんがより多く例会に参加することが第一で活動している状況です。

自主活動は今年も行えず、運営委員会も数回しか出来ず、ライン等でのやり取りになっています。

新年度も藤枝との合同2例会・静岡乗入2例会と皆さんにお世話になりながら、様々なジャンルの作品を4例会企画することが出来ました。本当に感謝です。今年の寄席・「チップとチョコ」の様な県企画の作品も出来るだけ焼津の会員さんを巻き込んでいけたらなと思います。また2024年度の企画選びの時期が近づいてきました。なるべく会って話して作品選びをしていきたいなと思います。



2021年度静岡県連絡会 活動のまとめ

8. 各劇場の活動のまとめ 7

藤枝おやこ劇場 6月会員数 18名

例会活動

9/11(日)14:00 市之瀬交流ヴィレッジ	けんけんくじら おっきいのとちっちゃんの ～いっしょにあそぼ!～	地域の高齢者サロンのみなさんとの3世代交流例会の企画が地域行事と重なりました。 丁寧なやり取りが必要と反省。
10/29(土)14:00 藤の瀬会館	劇団風の子中部 ユエと瑠璃色の石	文化庁の事業による公演 4歳以上→一人1500円 コロナ禍でのチケット販売 会員が作品の魅力を伝えながら取り組みました。
4/23(日)14:00 生涯学習センター 第一会議室	くわえぱべっとステージ やもじろうとはりきち	6カ月ぶりの例会に入会希望あり。 複数世帯お試しとして参加、 劇場3世代の歴史を実感。
5/28(日)14:00 焼津市大村公民館 1/22(日)を延期	劇団うりんこ きみがしらないひみつの三人	静岡からの会場装飾が花を添え、富士からリベンジ参加があり一層温かな例会になりました。1世帯入会。

自主活動

8/7(日)9:00～ 滝沢川流域・龍雲寺	つみきの園さん 現地調達で魚釣り 絵本の読み聞かせ	仕掛けのみ市販のものを使用して、竿やエサは現地調達。たくさんの生き物を捕獲・観察・逃がすことができました。お昼休みは園さんの読み聞かせオリジナル絵本は最高です。
2023 3/26(日)9:30～ 稲葉地区交流センター	第8回 藤枝子育て教育を語る会 実行委員会メンバー 空耳こども会 藤枝おやこ劇場 劇団風の子中部 高教組	講演・しいの木 見崎さん 公演・Koyoさんのパントマイム 子ども広場・おもちつき 大人の学び・しゃべり場 全員集合して発表会 まとめ集

会員18名 仲間を増やそう!!

企画パンフを紹介し、次回例会交流会に会員をもっとお誘いしたい。

伸びしろしかない藤枝おやこ劇場なのです。

2021年度静岡県連絡会 活動のまとめ

8. 各劇場の活動のまとめ 8

榛南おやこ劇場 6月会員数 27名

☆例会

6月4日	影絵	「砂影じじいの昔話」	ホケキョ影絵芝居
7月23日	舞台劇	「ともだちや」	劇団うりんこ
10月20日	人形劇	「ブレーメンの音楽隊」	ほんわかシアター
10月21日	音楽	シモシュピアノコンサート	X-jam
2月25日	人形劇	「マーくんのいちねん」	茶問屋ショーゴ
4月8日	芸能	「だだすこだんだん」	ただじゅん企画

1. 例会

コロナ禍で延期していた「ブレーメンの音楽隊」「ともだちや」を上演出来ました。
「ともだちや」は静岡おやこ劇場さんへ下見に行けたので、自信をもって誘うことが出来ました。
ひとり芝居やふたり芝居が多くなりましたが、内容はとても良く、満足いく例会となりました。

2. 自主活動

コロナ禍で得た Zoom 機能を使って、「ともだちや」の役者さんと会員で観た後会をやりました。
「ともだちや」がとても良かったので、観た後会も盛り上がりました。
Zoom を使ったの企画はこれからも使えそうです。

3. 運営

10月の総会で「10月の会員数が50名になっていない場合、このまま劇場の形を続けるのは金銭的に難しい。次回総会までに会員が50名になるような取り組みをする」と確認をしました。

4. 会員数・財政

会員数..

コロナ禍の影響で新入会がなく、会員数が減りましたが、OBが1名会員復帰してくれたので、例会で懐かしい顔に会える喜びを再確認しました。

財政..

- ①ホケキョ影絵芝居の例会が文化庁の企画を通ったので、立替えた交通費・宿泊費やスタッフ費が戻り、上演料と食費のみになりました
- ②「ともだちや」は延期時に上演料を支払済み。交通費等の経費だけで済みました。
- ③茶問屋ショーゴは地元なので交通費・宿泊費が必要なく、経費が助かりました。
- ④例会ではチケットを出して、まずは「観てもらおう」「体験してもらおう」を優先しましたが、その分チケット収入もあって、この会員数では観れない作品を1年間観ることが出来ました。

2023年これからの課題

劇場の良さを再確認するように、今いる会員と連絡を取り合って想いを共有していきます。

先日の6月例会後の若い親子の入会は、劇場の良さを改めて教えてもらえました。
榛南地域に劇場があることをアピールして会員を増やしていきたい。

収入の部

収入科目	2022期予算	2022期決算	%	摘要
分担金	198,000	178,170	90	予算550、実績495、(昨年実績570)
例会交流会	0	18,200	—	例会交流会弁当代
県内交流会	20,000	35,480	177	川野辺令恵講演会 参加費等
パンフ会計	90,000	88,000	98	23パンフ実務資料、委託料、送料
ポロンポロン事業	200,000	250,850	125	ポロンポロン補助金、チケット料等
オズの魔法使い事業	300,000	522,740	174	オズの魔法使い事業協力費等
当期収入合計	808,000	1,093,440	135	

支出の部

支出科目	2022期予算	2022期決算	%	摘要	
対外行動費	0	0	—	全国調整会議参加経費他	
例会交流会経費	20,000	44,514	223	会場費、弁当代、報告書印刷費	
企画 運営 費	運営委員会費	16,000	16,010	100	5名交通費×7回、駐車場代
	委員長活動費	36,000	36,000	100	@3,000×12
	運営行動費	30,000	18,770	63	県内会議会場費・交通費・印刷費、他
県内交流会経費	60,000	48,806	81	川野辺講演会会場費、講師料他	
パンフ会計	90,000	89,480	99	23パンフ実務資料、委託料、送料	
ポロンポロン事業	200,000	211,553	106	ポロンポロン事業会場費出演費他	
オズの魔法使い事業	50,000	197,740	395	オズ事業の立替会場費、企画費	
通信費	17,000	11,253	66	郵送料、振込手数料等	
事務局活動費	120,000	120,000	100	@10,000×12月	
事務所費・印刷事務費	36,000	36,000	100	@3,000×12月	
全国フォーラム会費	3,000	3,000	100	2022年度会費	
当期支出合計	678,000	833,126	123		
当期収支差額	130,000	260,314	200		
前期繰越金	177,037	177,037	100		
次期繰越金	307,037	437,351	142		

貸借対照表

借方		貸方	
現金	25,702	正味財産(次期繰越金)	437,351
預金(静岡銀行)	404,539		
郵便振替口座	7,110		
合計	437,351	合計	437,351



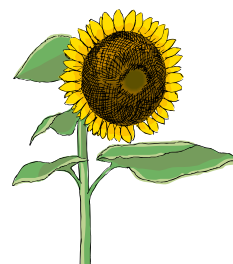
< 資料② 会員数・分担金一覽表 >

2022.4.1～2023.3.31

劇場	Ⅰ期 (4～6月)		Ⅱ期 (7～9月)		Ⅲ期 (10～12月)		Ⅳ期 (1～3月)		合計	
	3月会員	分担金	6月会員	分担金	9月会員	分担金	12月会員	分担金	平均会員数	分担金計
2020	※31	2,790	※30	2,700	※40	3,600	※29	2,610	※32.5	11,700
2021	※34	3,030	※35	3,150	※42	3,750	※45	4,050	※38.8	13,980
伊東	※40	3,570	※38	3,450	※37	3,330	※38	3,390	※38.2	13,740
2020	161	14,490	155	13,950	144	12,960	145	13,050	151.25	54,450
2021	120	10,800	113	10,170	115	10,350	114	10,260	115.5	41,580
富士	106	9,540	105	9,450	105	9,450	102	9,180	104.5	37,620
2020	103	9,270	104	9,360	105	9,450	108	9,720	105	37,800
2021	108	9,720	116	10,440	120	10,800	120	10,800	116	41,760
清水	118	10,620	120	10,800	95	8,550	96	8,640	107.25	38,610
2020	267	24,030	231	20,790	234	21,060	232	20,880	241	86,760
2021	222	19,980	208	18,720	194	17,460	195	17,550	204.75	73,710
静岡	188	16,920	165	14,850	164	14,760	169	15,210	171.5	61,740
2020	22	1,980	19	1,710	20	1,800	21	1,890	20.5	7,380
2021	18	1,620	19	1,710	19	1,710	19	1,710	18.75	6,750
焼津	19	1,710	19	1,710	19	1,710	19	1,710	19	6,840
2020	35	3,150	35	3,150	34	3,060	34	3,060	34.5	12,420
2021	32	2,880	35	3,150	28	2,520	28	2,520	30.75	11,070
藤枝	28	2,520	22	1,980	22	1,980	22	1,980	23.5	8,460
2020	18	1,620	19	1,710	19	1,710	19	1,710	18.75	6,750
2021	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
島田	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2020	42	3,780	42	3,780	45	4,050	44	3,960	43.25	15,570
2021	41	3,690	40	3,600	36	3,240	36	3,240	38.25	13,770
榛南	36	3,240	31	2,790	31	2,790	26	2,340	31	11,160
2020	679	61,110	635	57,150	641	57,690	632	56,880	646.75	232,830
2021	575	51,720	566	50,940	554	49,830	557	50,130	562.83	202,620
合計	535	48,120	500	45,030	473	42,570	472	42,450	494.92	178,170
2020	700	63,000	700	63,000	700	63,000	700	63,000	700	252,000
2021	550	49,500	550	49,500	550	49,500	550	49,500	550	198,000
予算	500	45,000	500	45,000	500	45,000	500	45,000	500	180,000
2020	97%	-1,890	91%	-5,850	92%	-5,310	90%	-6,120	92%	-19,170
2021	105%	+2,220	103%	+1,440	101%	+330	101%	+630	102%	+4,620
比率	105%	+3,120	100%	+30	95%	-2,430	94%	-2,550	99%	-1,830

分担金納入ルール

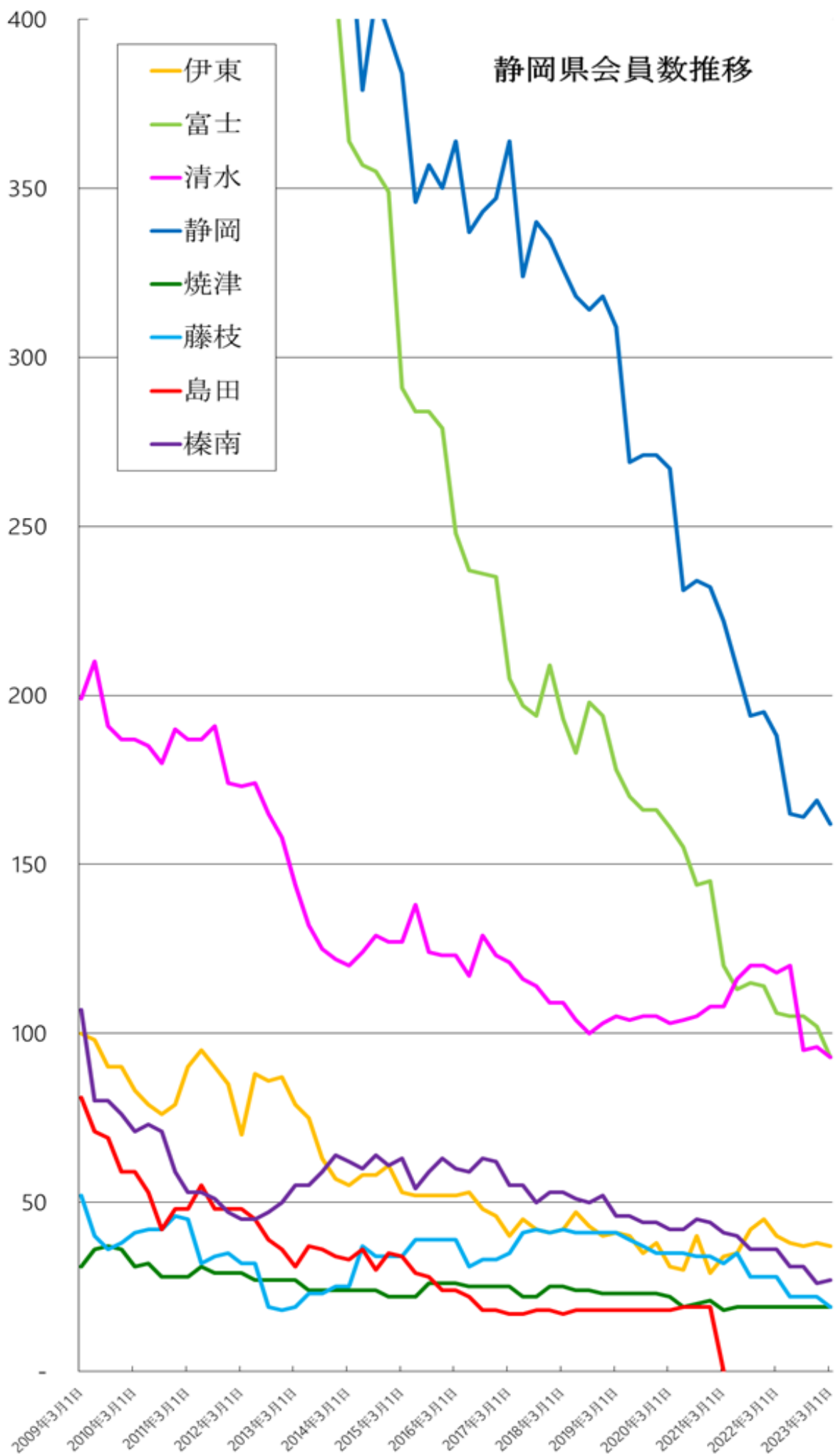
第Ⅰ期	4～6月分担金(3月会員数×30円×3ヶ月)
第Ⅱ期	7～9月分担金(6月会員数×30円×3ヶ月)
第Ⅲ期	10～12月分担金(9月会員数×30円×3ヶ月)
第Ⅳ期	1～3月分担金(12月会員数×30円×3ヶ月)



< 資料 ③ 静岡県連絡会 会員数 一覧表 >

年月	伊東	富士	清水	静岡	焼津	藤枝	島田	榛南	合計
2011 / 3	90	627	187	560	28	45	48	53	1638
2011 / 6	95	607	187	513	31	32	55	53	1573
2011 / 9	90	608	191	519	29	34	48	51	1570
2011 / 12	85	597	174	526	29	35	48	47	1541
2012 / 3	70	532	173	521	29	32	48	45	1450
2012 / 6	88	518	174	487	27	32	45	45	1416
2012 / 9	86	512	165	478	27	19	39	47	1373
2012 / 12	87	520	158	484	27	18	36	50	1380
2013 / 3	79	458	144	484	27	19	31	55	1297
2013 / 6	75	434	132	415	24	23	37	55	1195
2013 / 9	63	423	125	439	24	23	36	59	1192
2013 / 12	57	410	122	431	24	25	34	64	1167
2014 / 3	55	364	120	428	24	25	33	62	1111
2014 / 6	58	357	124	379	24	37	36	60	1075
2014 / 9	58	355	129	407	24	34	30	64	1101
2014 / 12	61	349	127	396	22	34	35	61	1085
2015 / 3	53	291	127	384	22	34	34	63	1008
2015 / 6	52	284	138	346	22	39	29	54	964
2015 / 9	52	284	124	357	26	39	28	59	969
2015 / 12	52	279	123	350	26	39	24	63	956
2016 / 3	52	248	123	364	26	39	24	60	936
2016 / 6	53	237	117	337	25	31	22	59	881
2016 / 9	48	236	129	343	25	33	18	63	895
2016 / 12	46	235	123	347	25	33	18	62	889
2017 / 3	40	205	121	364	25	35	17	55	862
2017 / 6	45	197	116	324	22	41	17	55	817
2017 / 9	42	194	114	340	22	42	18	50	822
2017 / 12	41	209	109	335	25	41	18	53	831
2018 / 3	42	193	109	326	25	42	17	53	807
2018 / 6	47	183	104	318	24	41	18	51	786
2018 / 9	43	198	100	314	24	41	18	50	788
2018 / 12	40	194	103	318	23	41	18	52	789
2019 / 3	41	178	105	309	23	41	18	46	761
2019 / 6	40	170	104	269	23	39	18	46	709
2019 / 9	35	166	105	271	23	37	18	44	699
2019 / 12	38	166	105	271	23	35	18	44	700
2020 / 3	31	161	103	267	22	35	18	42	679
2020 / 6	30	155	104	231	19	35	19	42	635
2020 / 9	29	144	105	234	20	34	19	45	630
2020 / 12	29	145	108	232	21	34	19	44	632
2021 / 3	34	120	108	222	18	32	閉会	41	575
2021 / 6	35	113	116	208	19	35	—	40	566
2021 / 9	42	115	120	194	19	28	—	36	554
2021 / 12	45	114	120	195	19	28	—	36	557
2022 / 3	40	106	118	188	19	28	—	36	535
2022 / 6	38	105	120	165	19	22	—	31	500
2022 / 9	37	105	95	164	19	22	—	31	473
2022 / 12	38	102	96	169	19	22	—	26	472
2023 / 3	37	93	93	162	19	19	—	27	450

静岡県会員数推移



2023年度静岡県連絡会 課題(案)

課題 1

充実した例会を創り合っていくために、舞台芸術企画委員会との連携を計りながら、静岡県連絡会のもとでの交流と連携を積極的に行なっていきましょう。

- <活動内容>
- ・例会企画や取り組み方についての交流
 - ・例会の円滑な調整及び実施
 - ・例会交流会の実施（創造団体との交流）

課題 2

単位劇場の発展の方向をみつけ出していくために、より具体的な活動内容を通して身近で継続した交流を展開していきましょう。

- <活動内容案>
- 講演会「子どもの権利条約について検討する」
講師： 候補：大屋寿朗（アート31）

※詳細については、今後県内会議において検討していきましょう。

課題 3

静岡県内の劇場運動の発展のために、「静岡県連絡会」としての活動を積極的に展開させていきましょう。

- <活動内容>
- 静岡県連絡会としての活動と静岡県情報の討議と検討
- ・落語協会「寄席普及公演in静岡」



上 2022(川野辺令恵) 下 2021(永野むつみ) 2020~2019(北島尚志) 2018(浅野泰昌)



静岡県子ども劇場おやこ劇場連絡会 規約

< 目 的 >

この会は、「静岡県子ども劇場おやこ劇場連絡会」と呼び、静岡県内の加盟する子ども劇場、おやこ劇場の連携と創造団体との交流を通して、地域に根ざした劇場運動の発展と子どもの文化の向上をめざします。

< 活 動 >

この会の目的を達成するために、次の活動を行います。

- 1 劇場運動の交流
- 2 子どもの文化に関する研究
- 3 例会にともなう作品と企画についての研究と調整
- 4 行政、他団体など対外的な活動
- 5 その他、会の目的に添った活動



< 組 織、運 営 >

- 1 この会は、静岡県内の任意の子ども劇場おやこ劇場で構成します。
- 2 全体会は、全劇場の代表で構成し年1回開催、会の報告と活動方針を決定します。また、各劇場の代表による静岡県内会議を定期的に行います。
- 3 運営委員会は、全体会で選出された運営委員長、運営委員、事務局長で構成し会の運営を行います。
- 4 この会に事務局を置きます。

住所 〒416-0951 富士市米之宮町3-101 (TEL 090-2925-2918)

メール : shizuokakenren.kodomo.oyako@gmail.com

< 財 政 >

- 1 経費は、各劇場で分担しあい分担金は別に定めます。
- 2 会計年度は4月1日から3月31日までとし年1回会計監査を行い全体会で承認を得ます

< 付 則 >

- 1 この申し合わせ事項は、1994年6月26日より施行します。
- 2 1999年6月15日、一部改正施行されました。
- 3 2001年6月12日、一部改正施行されました。
- 4 2006年7月7日、一部改正施行されました。
- 5 2007年7月7日、一部改正施行されました。

< 加 盟 団 体 > (2023年6月28日現在)

劇場名	郵便番号	住 所	TEL・FAX・Eメール
伊東おやこ劇場	414-0032	伊東市音無町5-14 生涯学習センター内	TEL 080-3632-8430 FAX 0557-45-4013 辻井方
三島おやこ劇場	411-0831	三島市東本町2-2-15	TEL・FAX 055-981-2761 m.oyako.g@gmail.com
富士子ども劇場	416-0951	富士市米之宮町3-101 コワーキングスペース米之宮シャンミーユA	TEL 090-7054-2638 fujikogeki44@gmail.com
清水おやこ劇場	424-0923	静岡市清水区港町2-1-1 静岡市清水市民活動センター内	TEL・FAX 054-353-0404 shimizuoyako@rx.tnc.ne.jp
静岡おやこ劇場	420-0838	静岡市葵区相生町8-2 望月ビル2F	TEL・FAX 054-245-7543 info@shizuokaoyako.org
焼津おやこ劇場	425-0071	焼津市小川2889 田畑方	TEL・FAX 054-623-7578 田畑方
藤枝おやこ劇場	426-0023	藤枝市茶町2-2-27 秋田方	TEL 080-5290-4824 FAX なし f-oyakogekijyou@gmail.com
榛南おやこ劇場	421-0506	牧之原市大寄488-4 横山方	TEL : 090-5104-2888 FAX : 0548-54-0510 横山方 info@hainanoyako.sakura.ne.jp

2023年度 運営委員会

静岡県子ども劇場おやこ劇場連絡会
運営委員長…高橋尚美
運営委員…中野みどり
運営委員…狩野路子
運営委員…
事務局長…岡 純子
会計監査…水崎郁美

2023年度 静岡県内会議（代表者会議）

伊東おやこ劇場 …伊東市音無町5-14 生涯学習センター内
TEL：080-3632-8430 辻井方 FAX：0557-45-4013 辻井方
(運営委員長)レネ紗矢香 (事務局長)辻井好美

三島おやこ劇場 …三島市東本町2-2-15
TEL：055-981-2761 FAX：055-981-2761
(運営委員長)三浦奈津美 (事務局長)作山夕貴

富士子ども劇場 …富士市米之宮町3-101 コワーキングスペース米之宮 シャンミーオフィス A
TEL：090-7054-2638 FAX：なし
(運営委員長)望月晴美 (事務局長)

清水おやこ劇場 …静岡市清水区港町2-1-1 静岡市清水市民活動センター内
TEL：054-353-0404 FAX：054-353-0404
(運営委員長)佐藤尚代 (事務局長)中野みどり

静岡おやこ劇場 …静岡市葵区相生町8-2 望月ビル2F
TEL：054-245-7543 FAX：054-245-7543
(運営委員長)近藤智美 (事務局長)狩野路子

焼津おやこ劇場 …焼津市小川2889 田畑方
TEL：054-623-7578 FAX：054-623-7578 田畑方
(運営委員長)近藤幸子 (事務局長)田畑博子

藤枝おやこ劇場 …藤枝市茶町2-2-27 秋田方
TEL：080-5290-4824 FAX：なし
(運営委員長)大河原実佳 (事務局長)秋田みゆき

榛南おやこ劇場 …牧之原市大寄488-4 横山方
TEL：090-5104-2888 FAX：0548-54-0510 横山方
(運営委員長)横山昭吾 (事務局長)横山奈緒美

静岡県子ども劇場おやこ劇場連絡会おやこ劇場
…富士市米之宮町3-101
TEL：090-2925-2918 FAX：なし
(運営委員長)高橋尚美 (事務局長)岡 純子



県内会議のようす
(左) 第1回 2022. 8. 24
(右) 第4回 2023. 4. 11

収入の部

収入科目	2022期決算	2023期予算	%	摘要
分担金(@30×人数)	178,170	220,000	123	実績495、予算611 (三島加盟)
例会交流会参加費	18,200	100,000	549	例会交流会弁当代自由交流参加費
県内交流会参加費	35,480	20,000	56	県内交流会参加費等
パンフ会計	88,000	90,000	102	24パンフ実務資料、委託料送料
ポロンポロン事業	250,850	—	—	ポロンポロン助成金、チケット料
オズの魔法使い事業	522,740	—	—	オズの魔法使い事業協力費等
チップとチョコ事業	—	400,000	—	チップとチョコ事業
寄席普及公演in静岡	—	400,000	—	寄席普及公演in静岡事業
当期収入合計	1,093,440	1,230,000	112	

支出の部

支出科目	2022期決算	2023期予算	%	摘要	
対外行動費	0	0	—	全国調整会議参加経費他	
例会交流会経費	44,514	120,000	270	会場費、印刷費	
企画 運営 費	運営委員会費	16,010	25,000	156	5名交通費×7回、駐車場代など
	委員長活動費	36,000	36,000	100	@3,000×12
	運営行動費	18,770	25,000	133	県内会議会場費・交通費・印刷費他
県内交流会経費	48,806	60,000	123	会場費、講師料、交通費他	
パンフ会計	89,480	90,000	101	24パンフ実務資料、委託料送料	
ポロンポロン事業	211,553	—	—	ポロンポロン事業会場費経費	
オズの魔法使い事業	197,740	—	—	オズ事業の立替会場費、企画費	
チップとチョコ事業	—	400,000	—	チップとチョコ事業 経費	
寄席普及公演in静岡	—	400,000	—	寄席普及公演in静岡事業経費	
通信費	11,253	15,000	133	郵送料、振込手数料等	
事務局活動費	120,000	120,000	100	@10,000×12月	
事務所費・印刷事務費	36,000	36,000	100	@3,000×12月	
全国フォーラム会費	3,000	3,000	100	2023年度会費	
当期支出合計	833,126	1,330,000	160		
当期収支差額	260,314	-100,000	—		
前期繰越金	177,037	437,351	247		
次期繰越金	437,351	337,351	77		



例会鑑賞実施に関する確認事項

子どもの舞台芸術企画・調整・実施連絡会議 構成 <2023年5月現在>

子ども劇場企画・創造団体実行委員会

日本児童・青少年演劇劇団共同組合(児演協)

NPO法人日本青少年音楽芸能協会(青音協)

一般社団法人全国専門人形劇団協議会(全人協)

NPO法人子どもと文化全国フォーラム 舞台芸術企画委員会



子どもの舞台芸術企画・調整・実施連絡会議 申し合わせ

私たち「子どもの舞台芸術企画・調整・実施連絡会議」は、子どものための舞台公演を実現・促進するなど、子どもと舞台芸術の出会いの場を広げることを通して、子どもの文化の発展を目指します。

そのために次の活動を行います。

- (1) 作品情報の集積と発信に関する協議
- (2) 子ども劇場の企画・調整・実施が円滑に行われるための協議
- (3) 子どもと優れた舞台芸術のより良い出会いが広がるための話し合い
- (4) その他

2023年度企画・調整・実施に関する確認事項

2024年度の例会・舞台芸術上演が、企画から調整そして実施まで、全国の子ども劇場で円滑に取り組みれていくために、私たち「子どもの舞台芸術企画・調整・実施連絡会議」は次の事項について合意し、確認します。

- (1) 舞台芸術創造団体(以下「創造団体」とする)は企画対象として紹介された作品(提出期間)については、誠意を持って時期調整会議が終了するまでは日程を確保し、委員会参加の子ども劇場の実施希望を優先する。但し、事情により日程確保に支障が生じた場合は、9月30日までに「舞台芸術企画委員会」に通知をすることとする。
- (2) 企画窓口が集約した実施希望を元に11月9・10日に「時期調整会議」を開催し全国の子ども劇場の実施時期を確定する。なお、実施期間は2024年6月～2025年5月とする。但し、実施会場確保に支障が生じる場合は2025年6月以降の日程調整についても相談できるものとする。また、他団体との共同実施企画など、単独主催でない場合は、速やかにその情報を創造団体に伝えることとする。
- (3) 企画対象作品の実施が決定された場合は、円滑な実施を推進する。創造団体はその実施に責任を持ち、実施劇場の所在地、もしくは近隣地域で、子ども劇場以外の公演をする場合は、事前に、該当する子ども劇場に情報を伝え、問題が生じないよう話し合う。
- (4) 企画窓口を通して企画、調整、実施される上演については、創造団体は、公演実施分担金(上演料の2%)を各企画窓口に出す。(納入時期など細目は各企画窓口別に別途定める)
- (5) 問題が生じた場合、企画窓口連絡し、基本的には当事者間で解決していくが、困難な場合は、企画窓口と創造団体の加盟する協議組織(児演協・青音協・全人協)又は子ども劇場企画・創造団体実行委員会の間で協議して解決を図る。

2024年度実施についての実務確認事項

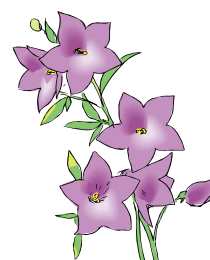
- (1) 企画作品については、企画窓口を通じて交渉する。
- (2) 上演日程が確定したあと、やむをえず日程やステージ数を変更する場合は、5ヶ月前までに企画窓口を通して相談する。3ヶ月以内の変更に伴う経費は当該団体が責任を負う。
- (3) 経費の支払い遅延、分割払いの可能性がある時は、2ヵ月前までに企画窓口を通して相談し、遅くとも1ヶ月前までには支払計画を明らかにする。
- (4) 交通費・運搬費・空き日経費をプール費とし、複数劇場によるコースの場合は全体の経費を当該劇場で合理的に分担し合う。企画窓口が分担区分を確認し、分担金額を通知する。
また原則として交通費・運搬費の計算起点は事務所所在地とする。
- (5) 諸経費
- ・食費…… 朝食 1,000円 昼食 1,000円 夕食 1,500円 小夜食 500円
(現物支給、宿食の場合を除く)
 - ・空き日、のり日宿泊…… 実費。但し、当該劇場の常宿の料金を基準とし、これを超える場合は相談する。
 - ・引雑…… 3,000円 (1泊朝食相当)
 - ・座談会 (事前・事後の取り組み)
……実費(交通費、食費、宿泊費)+日当(5,000円以上)とし、詳細は相談合意のうえ決定するものとする。
 - ・車両経費計算上限基準表
車両経費は上限額金額以内の実費を基本とするが、燃料費の高騰により実費が上限を超えた場合はその差額を請求することができる。
所有車の場合の上限額 (リース車両は所有車と見做す)

(表示金額は消費税別金額です)

車両クラス	k m 立て
軽自動車	20円
3t未満トラック及び普通車・ワゴン車・マイクロバス	30円
3t以上10t未満トラック及び中大型バス	40円
10t以上トラック	50円

- 但し、レンタカー使用、業者外注の場合は金額を提示し、実費とする。
- ・フェリー、高速・有料道路の料金は実費とする。

※この実務確認事項は、全国的に共通の事項のみを掲載しています。





静岡県子ども劇場おやこ劇場連絡会 加盟団体一覧表

劇場名	郵便番号	住所	TEL・FAX・Eメール
伊東おやこ劇場	414-0032	伊東市音無町5-14 生涯学習センター内	TEL 080-3632-8430 辻井方 FAX 0557-45-4013 辻井方
三島おやこ劇場	411-0831	三島市東本町2-2-15	TEL・FAX 055-981-2761 m.oyako.g@gmail.com
富士子ども劇場	416-0951	富士市米之宮町3-101 コワーキングスペース米之宮 シャンミー オフィス A	TEL 090-7054-2638 FAX なし fujikogeki44@gmail.com
清水おやこ劇場	424-0923	静岡市清水区港町2-1-1 清水市民活動センター内	TEL・FAX 054-353-0404 shimizuoyako@rx.tnc.ne.jp
静岡おやこ劇場	420-0838	静岡市葵区相生町8-2 望月ビル2F	TEL・FAX 054-245-7543 info@shizuokaoyako.org
焼津おやこ劇場	425-0033	焼津市小川2889 田畑方	TEL 054-623-7578 田畑方 FAX なし
藤枝おやこ劇場	426-0023 8	藤枝市茶町2-2-27 秋田方	TEL 080-5290-4824 FAX なし
榛南おやこ劇場	421-0506	牧之原市大寄488-4 横山方	TEL 090-5104-2888 横山方 FAX 0548-54-0510 横山方 info@hainanoyako.sakura.ne.jp

静岡県子ども劇場おやこ劇場連絡会

住所 〒416-0951 富士市米之宮町3-101

TEL 090-2925-2918

Eメール shizuokakenren.kodomo.oyako@gmail.com

